

7号

きっかけマガジン

つづき

縁シジ

つづきえんじん

いいね! コミュニティハウス。



特集
レポート

初めてのコミュニティハウス！

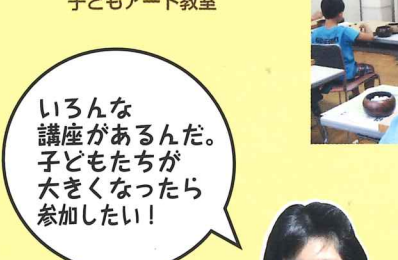
コミュニティハウスを知らない、
「子育てママ」と「シニア男性」がレポートに行きました。

知らないなんてもったいない!

人とつながる「仕掛け」がいっぱい! コミュニティハウスはもうひとつの居場所です

自由に
はいるの? 誰の
ための? なんでも
利用しているの? 誰か
誰かやっているの? 利用
方法がわからない。地味な
、どんな場所なのか情報がない。入口がわからない。ネット上の情報が少ない。聞いたことがない単語だ。

転勤族だし存在すら知らなかった



コミュニティハウスってどんなところ?

都筑区には、学校施設を活用した7つのコミュニティハウスがあります。「身近な生涯学習活動の場」「地域活動の場」「地域と学校をむすぶ場」として大人も子どもも、ともに学び交流する施設として幅広く利用できます。

初めてのコミュニティハウス!

緑ジン区民サポーターの中でコミュニティハウスを全く知らない二人が初訪問しました。
(平成28年3月時)

場所がある

地域の自主活動や福祉、ボランティア、学習、発表の場所として無料で部屋が借りられます。ふらっと気まぐれの「お立ち寄りさん」も歓迎してくれます。図書も借りられますし場所によってはコーヒーも飲めます。

へえ～
気持ちよくなって
うちにいるより
だんぜん楽しい!

事業がある

講座やイベントに参加できます。健康をテーマにしたものからコーラス、園芸、郷土史などさまざまです。楽しさを共有しているいろいろな人が出会い、地域のネットワークを広げています。

ここなら
自分の時間が
持てそうだ

子どもたち対象の
ボランティアは
あるのかな?
スタッフに
相談してみよう!

地域の情報をたくさん持つスタッフがさまざまな活動の紹介や、人と情報をつなぐコーディネートをしています。

コーディネーターがいる

川和小コミュニティハウスの
嶋中館長からコーディネート
のお話を聞きました

平成28年1月20日、都筑区内7館のコミュニティハウス館長が一堂に会し緑ジンの取材を受けてくれました。「コミュニティハウスは地区センターより小規模なので、その分、地域の方に密着して関わることができます。図書や会議室の利用はもとより、ここに集まる情報をもとに地域の方と一緒に事業をやっていくことが理想です。ぜひ普段使いの施設として利用してください。」とお話になり、地域の方が暮らしの中で気づいたことや知りたいことを相談に訪れ、まちづくりの初めの一歩を踏み出す場であると再確認しました。(ゆ)

いや～
ボクが行っても
良いですか?
「シニア代表」
KORYUさん



お近くのコミュニティハウスはここ!

どんなところが少しわかったら、近くのコミュニティハウスへ行ってみよう!

七つって
なんか
いい感じ!
わくわくする

**つつきの丘小学校
コミュニティハウス**
くつろぎながら、つながりを楽しめる場所!
自治会、町内会行事が活発な土地柄、幅広い年齢層が利用しています。幼児コーナーに敷いてあるカーペットエリアは親子連れや子どもたちがリラックスできる場所。子育て世代のママたちによる冊子作りも進行中!
(9:00~21:00 休館日:火・木・年末年始)
荏田東 1-22-1 TEL 945-2949

**川和小学校
コミュニティハウス**
耐震工事を終えリニューアルしました!
聞き上手のスタッフと楽しく話せる立ち寄りどころ。館内外に草花があり植物好きには楽しい館。お気に入りの花の苗木が見つかるかもしれません! 50以上の様々なジャンルの団体が仲良く仲間づくり、健康づくりに励んでいます。大研修室にはグランドピアノがあり、音響もよいのでコーラス、弦楽アンサンブルなどに最適。
(9:00~21:00 休館日:火・金・年末年始)
川和町 1463 TEL 934-8666

**都田小学校
コミュニティハウス**
キッズスペースのおもちゃ・漫画が充実!
子育て相談は毎週開催。みんなで遊ぼう(幼児と保護者向け)や英語で遊ぼう(4~6歳・小1~3年)など子供向けメニューが豊富。パソコン教室(日曜日開催)健康マージャン(4卓あり)など成人男性も参加しやすいメニューがあります。
(9:00~21:00 休館日:火・木・年末年始)
池辺町 2831 TEL 941-9522

子連れの方には絵本があることや幼児クラブの開催日など、もう一度来ていただけるように情報をお伝えします。また、その方のお住まいや要望にあった情報があれば当館の事業に限らず他の施設のものでも参加していただきたいと思います。提供しています。

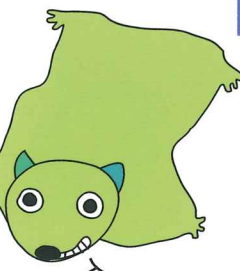
**北山田小学校
コミュニティハウス**
幼児からシニアまで、みんなの居場所!
「認知症カフェこつこつ」では毎回多数の参加者があり好評です。(毎月第3日曜日午後)「産後ママと赤ちゃんのヨガ」も3年連続人気講座です。乳幼児向け事業や親子サークルの活動日はとても賑やかです。北山田キッズクラブとコラボする企画も準備中です!
(9:00~21:00 休館日:火・木・年末年始)
北山田 5-14-1 TEL 591-8444

**東山田中学校
コミュニティハウス**
「学校と地域を結ぶ」をキーワードに!
中学校区の3つの小学校対象の「土曜クラブ」では1年を通してアートと理科を学びます。「おやこのひろば」では出会った親子が継続的につながる場を提供。「やまたらう BOSAI」など学校と地域とPTAの連携も進んでいます。3月には日本の懐かしい文化を継承し、子どもも大人も楽しめる交流イベント「茶の間と縁側」も開催。
(9:00~21:00 休館日:火・金・年末年始)
東山田 2-9-1 TEL 591-7240



**勝田小学校
コミュニティハウス**
アットホームな雰囲気
初めてのひとでもなじみやすい館!
年に一度のスペシャルイベント「わたしたちのまちジョイントコンサート」は地元の小・中・高校生が出演して音楽を地域で楽しみます。新刊図書や人気の本が借りやすいので知っているとおり!
(9:00~21:00 休館日:火・木・年末年始)
勝田町 266 TEL 592-1877

晴れた日には
富士山が見えます!
知る人ぞ知る都筑の名物、センター北の観覧車が真横から「線」で見える穴場スポット。大学生が研修室いっぱいルールを敷いてくれる「鉄道模型運転体験会」は、その日を楽しみに待っている子どもたちから大人気! 女性向けのオイルトリートメント講座もおススメです。
(9:00~21:00 休館日:火・金・年末年始)
大柵町 240 TEL 591-3131



天気の良い日は
気まぐれに、
近いところへ
行ってみたい～



最終回は講師を囲んで記念撮影をするほど打ち解けあうことができた今回のゼミとは？！

地区センターと都筑区役所がコラボ！「大人の学級」…展開進む！

「今どきの都筑の子どもを知ろう！」Part2

地域の大人と子どもを結ぼう…仲町台地区センター

2月18日(木)第1回は、元青少年指導員であり、PTA会長など地域で活躍されている齋藤健一さんに地域の子どもと大人が関わることの大切さについてお話いただきました。核家族が7割を占める都筑区では、子どもたちは、親や教師以外の大人に触れる機会がとて少ないので地域の大人の方から積極的に声をかけていくことが大切だという言葉に参加した方々も共感されていました。現在、仲町台地区センターでは、「千羽鶴を折ろう」という企画を実施しています。今後も地域の大人と子どもを結びつけるきっかけとなる企画を進めていきます。



講師のパフォーマンス

「もっと楽しく孫育て」その2

私らしく、もっと楽しい孫育て…北山田地区センター

大人の学級第1弾として開催した「もっと楽しく孫育て」の受講生で作ったグループ「孫まごしよ会」主催による3回講座が終了しました。新たな受講生を迎え、日ごろから気になっていることを保健師さんに聞いたり、子育て支援センターポポラを見学し、子どもたちの遊んでいる様子を見たり、Safety Kids いずみによる「子どもの事故予防」について学びました。「孫育て」をキーワードにつなげた仲間と改めて親子の関係について考え、地区センターで他の講座に参加したり、異世代のグループともかかわりを持ちたいと有意義な時間を持つことができました。今後も活動を続けていく予定です。



「かみしばい」を使った子どもの事故防止教育を体験

横浜ビー・コルセアーズへ千羽鶴贈呈

2月27日(土)横浜国際プールで行われた試合のオープニングイベントにて、大人の学級から生まれた「つるっと仲町台」のメンバーと、地区センターに集まる子どもたちといっしょに心をこめて折った千羽鶴をビー・コルの選手に手渡しました。



選手と一緒に記念撮影。間近で選手を見て、感激しました！

©YOKOHAMA B-CORSAIRS/bj-league

「大人の学級」とは・・・

身近な課題解決について同じ思いを持っている人たちの仲間づくりのために、地区センターと区役所地域振興課が連携して実施する講座です。

【追跡レポート】都筑ウーマンモヤ▶クラブプロジェクト

モヤ▶クラブってなあに？
「今の私このままでいいのかな？……モヤモヤ……」
と思っている人が、つながり、できること・やってみようことを見つけて「キラキラ」輝きを増すことをモヤ▶クラブとよびます

「私らしく暮らす、働く」全2回

モヤ▶クラブプロジェクトの参加者からの発意で、第2弾となる講座を開催しました。

第1回 3/1(火)

講師は、理学療法士としては、めずらしいフリーランスで、なおかつ、二人の子どもを連れて仕事をしている山崎愛美(やまさきかなみ)さん。参加者がそれぞれ目標に向かって一歩踏み出す勇気をいただきました。



講師の山崎さんと参加者

「そろそろ本気の“わたし”始動」

何か新しいきっかけをつかみたいあなた！ぜひ参加してみてください！

会場：区役所会議室ほか全5回 時間：10時～12時

対象：概ね20代～40代の女性 保育付

※詳しくは、広報よこはま4月号をご覧ください。

第2回 3/8(火)

ワークをしながら自分自身を振り返り、これからやっていきたいことはなにかをじっくり考え、同じ思いの仲間同士で話す機会となりました。

28年度モヤ▶クラブプロジェクト第1弾

転勤妻のおしゃべりサロン

つづき人交流フェスタでブース出展

1月31日(日)につづき人交流フェスタに参加し、都筑区のゆるキャラ「つづきあいちゃん」の着ぐるみに入ったり、「水と緑のマップ」を配ったりして会場を盛り上げました。



あいちゃんと盛り上げました！

28年度は「まちカフェめぐりと地域をお散歩」月1回開催予定

新年度も毎週第3金曜日10時～12時都筑区民活動センターにて転勤妻のおしゃべりサロンを開催します。

また、「転勤妻のおしゃべりサロン」というグループとして、カフェめぐりなどの企画も検討中です。

転勤妻のおしゃべりサロン

時間：10時～12時
申込：不要 参加費：無料
場所：都筑区民活動センター

4月は15日(金)です！



団体スキルアップゼミ 全5回が終了しました！

第3回講座「広報力アップ～効果的なチラシの作り方～」

日時：平成27年12月21日(月)10:00～12:00

講師：吉田知津子さん(認定NPO法人ハンズオン埼玉 副代表理事) 参加者19名

企業の広告は速く、広く、多くの人に伝えるのが役割ですが、市民活動の広報はゆっくり、深く、一人ひとりに伝えるのが目的です。市民の広報術は「助けてコミュニケーション！」助けてと言って、どんどんまわりの人を巻き込んで当事者になってもらいましょう。共に創るから共に奏でる共奏へ。

すごい！感動しました。吉田さんから、たくさんエネルギーをいただきました。

広報のもつ役割について、今までと全く異なる視点で考えることができました。共に創る、共に奏でる、すてきな言葉ですね。自分の団体も心の触れ合う暖かいものにしていきたいです。

参加者



講師の吉田さん。本音で語るための小道具は「かぶり物」今回は、エプロンを使いました

第4回講座「イベントの企画・運営力アップ」

日時：平成28年1月18日(月)10:00～12:00

講師：手塚明美さん(認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会 理事・事務局長) 参加者：12名

イベントは準備が勝負。イベント中、統括者は動かず、全体を見渡す。イベントが終わったら、すぐに報告書を書き、記録の検証をすることが大切です。そして、お礼は迅速・丁寧に。

団体の使命とイベントの目的が違わないように、また実施後に検証することが大切ということが、勉強になりました。

具体的に企画から報告書までの流れを確認でき、とても参考になりました。

第5回講座「資金力アップ・プレゼンテーション」

日時：平成28年2月15日(月)10:00～12:00

講師：手塚明美さん(認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会 理事・事務局長) 参加者：11名

メンバー自身も会費を払えば、団体の一員としての自覚が強まるものです。メンバー全員が活動目的を十分に心に染み込ませ、支援者の心を動かすような活動意欲に満ちてほしい。多様な資金調達に挑戦し、しっかりと戦略を立てて寄付を募っていきましょう

手塚さんの話の内容の豊かさ、幅の広さに、一つ一つ納得・共感しました。寄付を募るWebサイトの紹介などは、全く新鮮な情報でした。

講師の先生方、受講者の皆様、ありがとうございました。来年も開催予定です。お楽しみに！

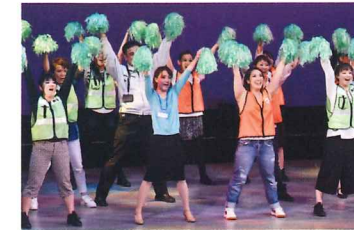
活動のステップアップに…都筑区区民活動補助金

都筑区区民活動補助金を活用して(育児ミュージカル実行委員会)

平成27年11月、子育てミュージカル「まだまだIKUMINS2」を上演しました。のべ90人におよぶ子育て中のママ、パパ、その子ども達が関わり、2回公演を実現するまでにはさまざまな困難がありましたが、おかげさまで大変好評で、約900人のお客様に観ていただく事ができ、複数のメディアでも紹介されました。今回は上演資金の一部に都筑区区民活動補助金を活用させていただきました。補助金という公金を活用することで事業の公益性が高まったと感じています。本当にありがとうございました。



シーン「キッチンキッチン」より



シーン「花のPTA」より

平成28年度も都筑区区民活動補助金を募集します

●地域課題の解決を目的として、自主的かつ主体的に行う公益性の高い事業に交付します。
●補助金の額は1団体あたり年額10万円が限度で、補助対象経費の2分の1以内です。
【募集期間】平成28年4月1日～5月上旬(予定)

【審査】補助金の交付・不交付及び補助金額の決定のため、書類審査に加えプレゼンテーション審査を実施します。審査の結果、補助額が減額となる場合や不交付となる場合があります。

【実施期間】交付決定日(平成28年6月予定)～平成29年3月31日
その他詳細につきましては「募集要項」でご確認ください。

合同成果発表会を開催します

27年度に都筑区市民活動事業を実施した団体が、成果発表を行います。地域で活動している方や、これからグループを作って活動を始めたいと考えている方、役立つ情報やヒントがきっと見つかりますので、ぜひ、ご参加ください。
【開催日】平成28年6月11日(土)10:00～12:00
【会場】都筑区役所6階大会議室



26年度事業の報告会の様子

こんな相談ありました



区民活動センターには様々なご質問、お問合せが寄せられます。ここでは皆様参考にされる事例を紹介します。

長年、中学校で教員をしていました。最近「子どもの貧困」に関するニュースを耳にします。教員の経験を活かして学習支援ボランティアをしたいと思うのですが、そういう機会はあるでしょうか？

……私に出来ることはないですか？

そこでセンターでは

NPO法人アーモンドコミュニティネットワークが横浜市の委託を受けて「寄り添い型学習支援事業」を実施していることを紹介しました。

●NPO法人アーモンドコミュニティネットワーク
045-594-7566(受付 平日14時～18時)

●その他の学習支援事業
「街の寺小屋」(中川西地区センターと都筑区の協働事業)
045-912-6973(受付 9:00～17:00)

担当：都筑区子ども家庭支援課 045-948-2471

応援します

つづき交流ステーションだより

http://www.city-yokohama-tsuzuki.net

…今月のつづき…

つづき交流ステーション

検索

その名のとおり、レポーターの目線で日々気づいたことや、その季節ならではの行事や出来事など、都筑の「ちょっとしたネタ」を写真つきで日記のように綴るコーナーです。この投稿から始めて、取材に出るのが、レポーターのお約束です(笑)。



メジロとキウイ

おじゃまして〜 vol.5

現場へGO! ……笑顔いっぱいのシニアサロン〜池辺地区社協〜

池辺地区社協※では池辺地区にお住まいならどなたでも参加できるシニアサロンを年4回開催しています。今回は昼食付の拡大版サロンを開催するという事で、区民活動センターの人材バンクボランティアから腹話術のキャサリン野村さんが楽しい腹話術を披露してくださいました。キャサリンさんとケンタ君の軽妙な掛け合いで場内に笑いがはじけていました。サクラちゃんの演歌と一緒に口ずさむ方も、身近な地域で暮らす方向士が「食べてしゃべって笑って」楽しい時間を過ごしていました。このような地域の福祉を支えるボランティアの皆さんの活躍に感謝して、会場を後にしました。



どなたでもどうぞ!

キャサリンさんとケンタ君、サクラちゃん

手作りの昼食メニュー

※地区社協「地区社会福祉協議会(地区社協)」とは、暮らしの中にある地域の福祉課題に対して、そこで暮らす方々の地域の「つながり」を活かしながら取り組む住民主体の組織です。

終了
しました

ありがとう
ございました

びと つづき人交流フェスタ

第19回つづき人交流フェスタ無事に終了しました！

1月26日～31日モザイクモール港北で登録団体のポスター展示を行いました。区役所の外でポスター展示を実施するのは、はじめてのことです。今回新しく展示ブースを制作してモザイクモール2階のセンターパークに設置しました。写真のようにモザイクモールのインテリアに見事に溶け込んでいました。1月30日、31日には2階のPR・体験コーナーに加え、4階では子ども向けワークショップやパフォーマンスを実施、多くの方に楽しんでいただきました。30日、31日2日間の来場者は約400人でした。また、3月17日～20日には区役所区民ホールで活動団体パネル展を開催しました。もっと多くの方に見てほしかったという声にお応えして、団体ポスター（A3版）は区民活動センターで展示しています。

参加者の声～参加団体アンケートより～

- モザイクモールでポスター展が出来たことはよかった。■面白い挑戦だった。来年も続けていただければと期待する。■手作り雑貨の販売は反響が良くまたチャレンジしたい。■今回初めての参加でいろいろ学ぶ良い経験となった。■もっとたくさんの方に見てもらいたかった。PRが足りなかった。■2つのフロアに分かれず1か所ですべてのイベントの方がよかった。■ショッピングモールのお客さんに自分たちの活動を知ってもらうには相当な覚悟が必要だと思った。



ポスター展示の様子

企画委員と共に今年度のフェスタを振り返りました！

- 地域との関わりについて考えるきっかけになった。
- 休日のショッピングモールということでもっと大勢の人が来るかと思っただが、思ったほどではなかった。
- 最初から関心のない人に伝えることはすごく難しいことだと思った。
- 今回のイベントでは団体同士の交流の機会がなかったので、そういう機会があればいい。
- イベントの意義や目的を再検討する時期に来ている。
- しっかり検討して来年につなげていきたい。



東日本震災復興応援の物販

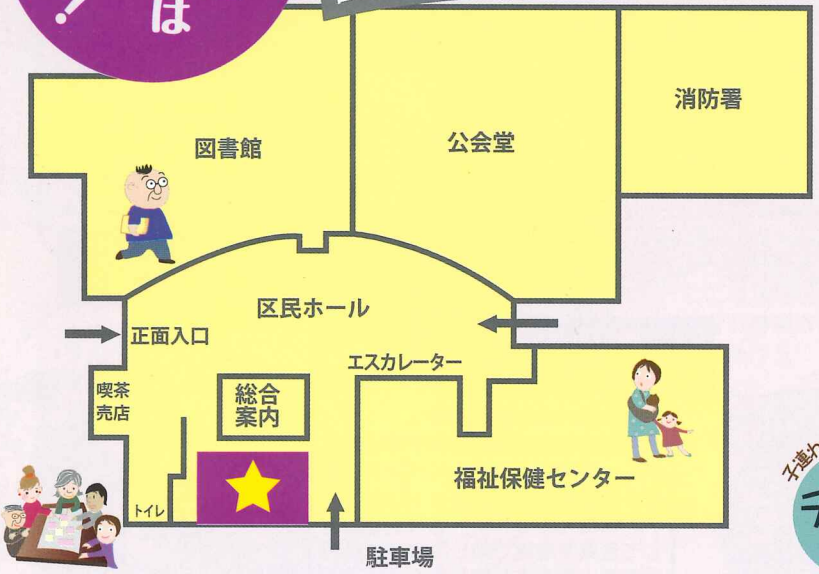
----- きっかけマガジン「つづき縁ジン」 -----
区民サポーター募集中
☆期：5月13日（金） 問合せ：都筑区民活動センター



サポーターになり、2年経ちました

- ◆きっかけをしっかりとつかんで笑顔増え（カメ屋メロン堂）
- ◆アイデアと元気をもらえるミーティング（レディー・かかあ）
- ◆縁ジンや 広がるつき合い 感謝する（スーさん）
- ◆メチャはやいやつと慣れたらもう二年（くまごろう）
- ◆エンジンをかけたきっかけ此の「縁ジン」（イケベツティ）
- ◆参加して活動的な 都筑知る（チビ子）
- ◆縁つづき人と想い継ぎ 道開き（ココナッツミルク）
- ◆このごろはちょっとえらそに まち語る（エリザベス）

1階ですの！
区民活動センターは



初めてのコミュニティハウス！レポートでいろいろ発見！！



ひとりの力は小さいけれど、ひとりがひとりにつながっていけば、やがて地域を動かすエンジンができます。「つづき縁（えん）ジン」は都筑の力を豊かにする、【人と人がつながる】きっかけづくりをしていきます。